

第35期 定時株主総会 事業報告

- 1) グループ全体業績
ワタミ株式会社 取締役CFO 渡邊 将也
- 2) 主力事業の取り組み（国内外食事業、宅食事業、海外外食事業、その他）
ワタミ株式会社 代表取締役会長 兼 グループCEO 渡邊 美樹

グループ全体業績

2021年3月期
実績

取締役CFO

渡邊 将也

1. グループ業績：2021年3月期 実績

新型コロナウイルス感染症の蔓延による経済活動の抑制を受け、厳しい状況で推移
国内外食店舗の営業時間短縮・休業の影響により減収減益

	①	②	①-②	①÷②
	21年3月期 (通期 実績)	20年3月期 (通期 実績)	前期比 増減	前期比 率
売上高	608.5	909.2	▲ 300.7	66.9
営業損益	▲ 96.8	0.9	▲ 97.8	—
経常損益	▲ 81.7	3.4	▲ 85.2	—
当期純損益	▲ 115.6	▲ 29.4	▲ 86.1	—
一株当たり 当期純損益 (円)	▲ 292.6	▲ 74.8	▲ 217.7	—

単位：億円・%（▲は損失）

2. 事業セグメント別：2021年3月期 実績

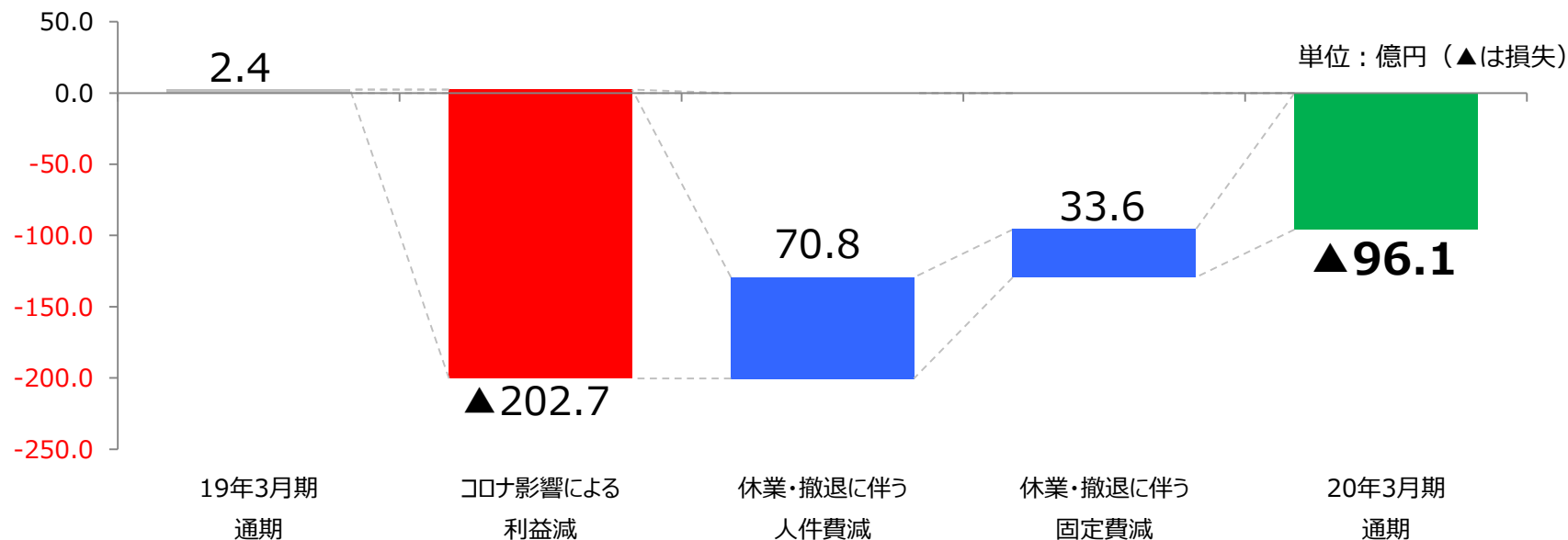
国内外食事業は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言などを受け客数減により減収、
海外外食事業が赤字、宅食事業は食数増により増収増益

		21年3月期 (実績)	20年3月期 (実績)	前期比 増減	前期比 率
国内外食事業	売上高	170.9	469.5	▲ 298.6	36.4
	営業損益	▲ 96.1	2.4	▲ 98.6	—
宅食事業	売上高	366.5	344.6	21.9	106.4
	営業損益	30.2	22.3	7.8	135.2
海外外食事業	売上高	42.7	67.2	▲ 24.5	63.5
	営業損益	▲ 6.6	▲ 3.8	▲ 2.7	—

単位：億円・%（▲は損失）

3. 業績要因：①国内外食事業

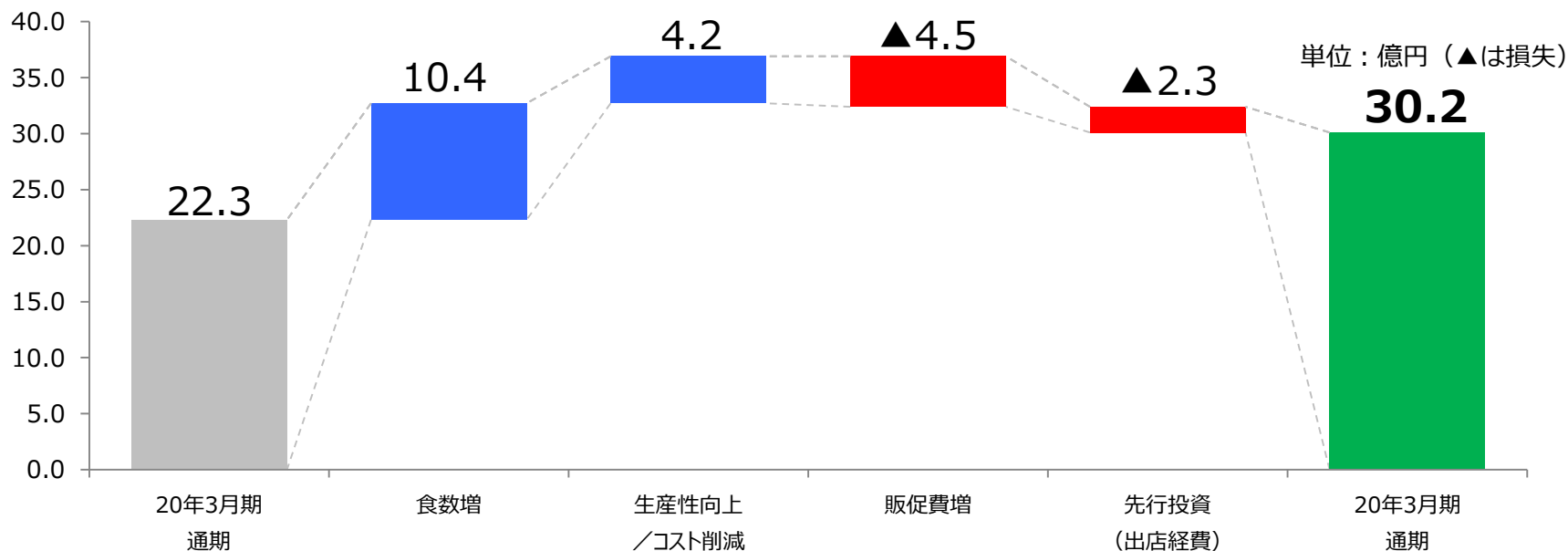
新型コロナウイルス感染拡大の影響を最も大きく受け、緊急事態宣言の発令による客数減影響で大幅減益。その中でも経費を見直し、営業損益は▲96.1億円



	① 21年3月期 (通期 実績)	② 20年3月期 (通期 実績)	①-② 前期比 増減
新店 店舗数	99	37	62
転換 店舗数	37	52	▲ 15
撤退 店舗数	159	26	133
期末店舗数	431	491	▲ 60
既存店売上高前年比	37.9%	96.2%	▲58.3%

3. 業績要因：②宅食事業

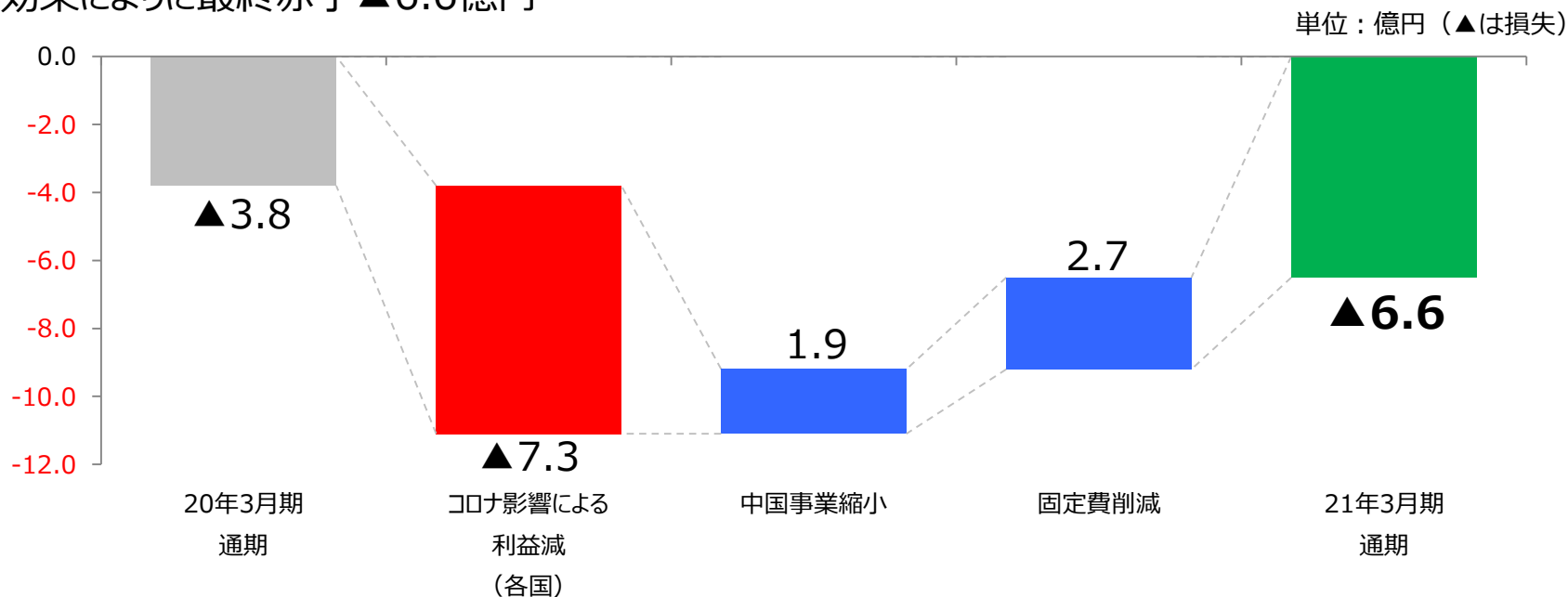
コロナ禍の外出自粛による宅配需要と健康意識の高まりに対応することで食数が増加し、営業力強化と工場再編による生産性向上で増収増益。営業利益は30億2千万円



	① 21年3月期 (通期 実績)	② 20年3月期 (通期 実績)	①-② 前期比 増減
期末まごころスタッフ数 (人)	8,013	7,695	318
期末調理済食数 (千食/日)	263	249	13
新規拠点開設数	14	4	10
統廃合拠点数	1	0	1
期末拠点数	527	514	13

3. 業績要因：③海外外食事業

コロナ影響による各国の不振により減益するも、中国事業縮小や固定費の削減効果により最終赤字▲6.6億円



	① 21年3月期 (通期 実績)	② 20年3月期 (通期 実績)	①-② 前期比 増減
新店 店舗数	8	12	▲4
転換 店舗数	3	3	0
撤退 店舗数	12	13	▲1
期末店舗数	49	53	▲4
既存店売上高前年比	67.7%	95.0%	-27.3%

4. 財務状況：2021年3月期 実績

自己資本110億の減少、及び長期借入増加に伴う有利子負債が増加の影響で、ネットDELレシオは0.99
今期は健全性を保つため、資本性ローンをはじめとする資金調達を実施し自己資本比率は13.8%

	21年3月期 (実績)	20年3月期 (実績)	増減
現預金	203.9	158.8	45.1
借入金残高（有利子負債）	235.4	119.6	115.8
自己資本	31.7	142.4	▲ 110.6
総資産	448.9	417.6	31.2
（ネットDELレシオ）	0.99	▲ 0.27	1.26
（自己資本比率）	7.1	34.1	▲ 27.0
（自己資本比率）※資本性ローン加味	13.8	34.1	▲ 20.3

5. フリーCF（簡易）状況：2021年3月期 実績

フリーキャッシュフローは▲121億4千万円となるも、20年度に行った不採算店舗撤退や工場集約等による固定費の削減効果により、翌期以降は改善を見込む

	21年3月期 (実績)	20年3月期 (実績)	差異
+) 当期純利益	▲ 115.6	▲ 29.4	▲ 86.1
+) 減価償却費	23.9	29.9	▲ 5.9
-) 設備投資実施額	▲ 29.7	▲ 45.0	15.3
差引 フリーCF（簡易）	▲ 121.4	▲ 44.5	▲ 76.8

(※) 設備投資実施額 = 有形固定資産取得額 + 保証金差入額 + 無形固定資産取得額

(単位：億円)



主力事業の取り組み

代表取締役会長 兼 グループCEO

渡邊 美樹

経営方針

1. 圧倒的な生産性の実現
2. 圧倒的な仕入れの実現
3. 外食FC業態の立ち上げ
4. 宅食のビジネスモデルの転換
5. 海外の体制の整理

コロナ禍の状況、「だからこそ 出来ること」を
前向きに、明るく考え、実行していく

経営テーマ

2021年度：準備の年

2022年度：大いなる飛躍の年

業績目標

2021年度 グループ営業利益 ±0

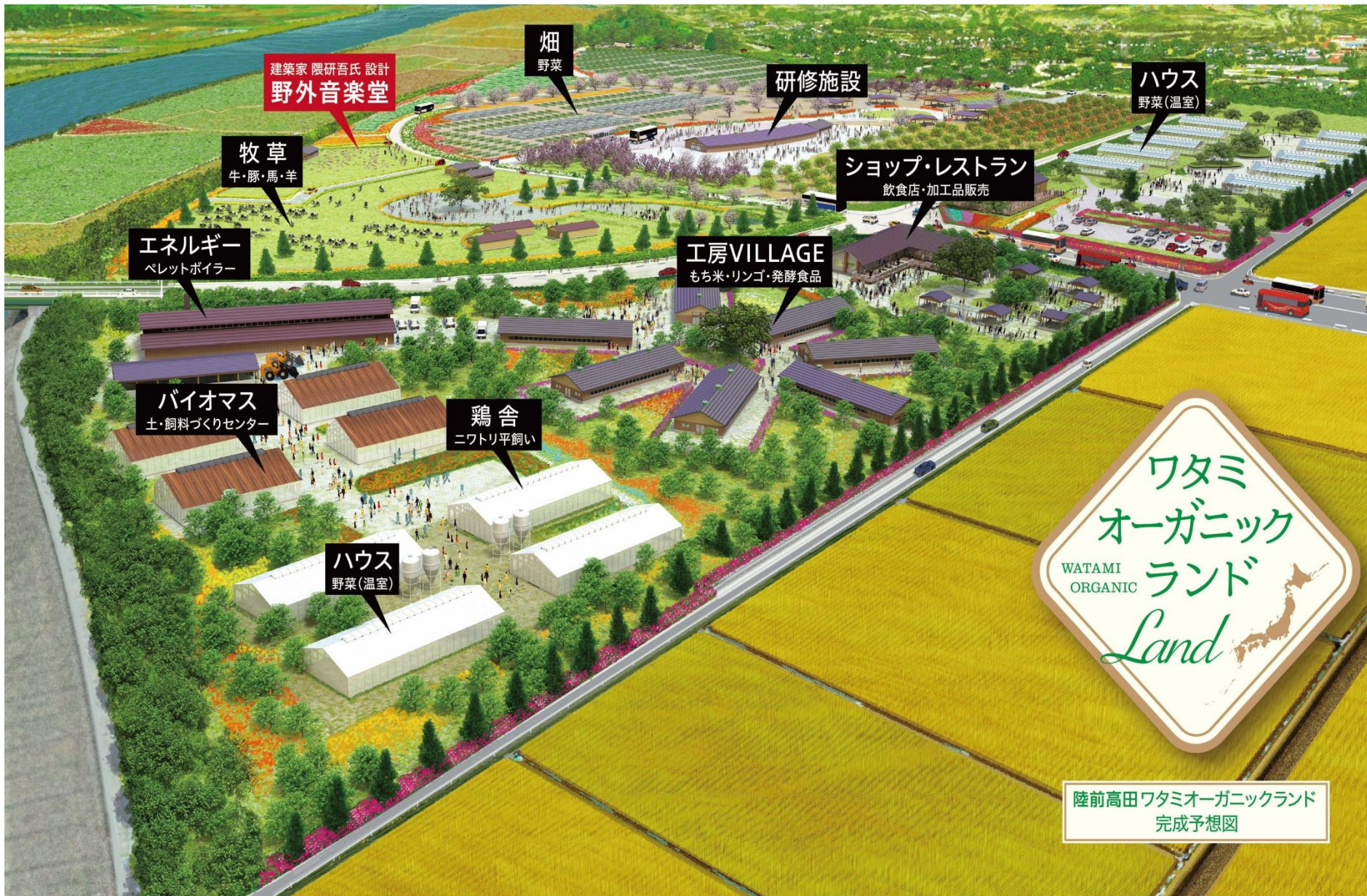
2022年度 グループ営業利益 30億

2025年度 グループ営業利益 60億

経営方針

1. 圧倒的な商品力の実現
2. FC出店の加速
3. SV（経営指導員）の育成強化
4. コロナ禍明けの居酒屋ニーズの獲得
5. 宅食のさらなる成長に挑戦
6. ワタミオーガニックランドの稼働開始
7. 海外市場への再挑戦

ワタミオーガニックランド





決議事項の説明

定款一部変更の件

(招集ご通知 41～49ページ)

第三者割当の方式による

優先株式の発行の件

(招集ご通知 50ページ)

資本金及び 資本準備金の 額の減少の件

(招集ご通知 51ページ)

取締役

(監査等委員である取締役を除く。)

3名選任の件

(招集ご通知 52～54ページ)



議案に関する質問



決議事項の採決

定款一部変更の件

(招集ご通知 41～49ページ)

第三者割当の方式による

優先株式の発行の件

(招集ご通知 50ページ)

資本金及び 資本準備金の 額の減少の件

(招集ご通知 51ページ)

取締役

(監査等委員である取締役を除く。)

3名選任の件

(招集ご通知 52～54ページ)



地球上で一番たくさんの“ありがとう”を集めるグループになろう



免責事項

- 本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
- 本資料に掲載されている事項は、ワタミグループの財務情報および経営情報の提供を目的としたもので、当社が発行する株式の購入、売却および投資アドバイスを目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の責任、判断のもとになされますようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている事項には、当社に関する将来予測や業績予測が記述されていますが、将来の業績を保障するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、異なる可能性があることをご承知おきください。
- 本資料に掲載されている事項または、本資料を利用することで生じたいかなる損失や損害に対しても、当社は一切責任を負うものではありません。また、予告なしに情報の掲載中止や変更を行うことがあります。